



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷村 偉作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経財本部長兼経理部長 (氏名) 太田 勝男

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日

TEL 03-5733-8404
平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	50,125	42.0	945	72.3	1,213	94.4	864	88.7
25年3月期第2四半期	35,294	△6.1	548	△19.5	624	5.2	457	△7.8

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 2,547百万円 (373.7%) 25年3月期第2四半期 537百万円 (15.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	99.71	—
25年3月期第2四半期	52.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭
26年3月期第2四半期	51,925	—	27,338	—	52.6	3,152.90
25年3月期	52,589	—	24,916	—	47.4	2,873.45

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 27,324百万円 25年3月期 24,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	110,000	23.8	1,930	52.6	2,000	36.1	1,440	36.5	166.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	9,086,755 株	25年3月期	9,086,755 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	420,447 株	25年3月期	420,447 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	8,666,308 株	25年3月期2Q	8,666,308 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期のわが国経済の状況は、米国の一時的な債務不履行リスクへの懸念が出たこと等もあり、世界経済の回復の足取りが鈍い一方、いわゆるアベノミクスによる経済対策、円安による輸出環境改善等はあるものの、今後、個人消費を中心とした内需が想定どおりに盛り上がるか、また、消費税増税後の需要反動減への懸念等もあり、依然不透明さが残る状況となっています。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界では、スマートフォンやタブレット及びその関連部品等が好調に推移したものの、大手日系企業の競争力低下や、スマートフォン市場における製品勢力図の急速な変化、継続する海外シフトへの対応等、国内大手電気メーカーの対応が迫られる状況が続いています。

当社グループにおいては、日系顧客の海外生産シフトに伴う海外直接取引の増大及び海外顧客とのビジネス開拓に取り組み、事業規模の維持、拡大に努めた結果、売上高は501億25百万円（前年同期比42.0%増）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

- | | |
|------------|---|
| (液晶デバイス) | 海外子会社における中小型、大型液晶の販売が大幅に拡大し、売上高は198億32百万円（前年同期比77.8%増）となりました。 |
| (半導体・集積回路) | 海外子会社を中心としたウエハービジネスが引き続き好調に推移した事により、売上高は58億25百万円（前年同期比7.6%増）となりました。 |
| (電子部品・その他) | スマートフォンを中心に、新たにタブレット（ファブレット）のマーケットの拡大が加わり、海外子会社における液晶モジュール向けデバイス販売が大きく拡大し、売上高は243億84百万円（前年同期比30.7%増）となりました。 |
| (生産) | 事務機用バックライトを中心に堅調な生産を実施し、売上高は83百万円（前年同期比22.4%増）となりました。 |

利益面では、売上原価473億22百万円を控除した売上総利益は28億2百万円（前年同期比29.6%増）となり、人件費10億80百万円を中心とする販売費及び一般管理費は18億56百万円であり、結果営業利益は9億45百万円（前年同期比72.3%増）となりました。

営業外収益及び費用では為替差益195百万円、負ののれん償却額31百万円、受取配当金21百万円及び支払利息23百万円等を計上した結果、経常利益段階では12億13百万円（前年同期比94.4%増）の利益となっております。

特別利益及び損失では、特別損失に固定資産除却損3百万円等を計上した結果、税金等調整前四半期純利益は12億9百万円となり、税金費用等を控除して当四半期の四半期純利益は8億64百万円（前年同期比88.7%増）となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本ではアミューズ関連ビジネスの調整局面も重なり、売上高は117億1百万円（前年同期比17.7%減）となりました。一方、アジアにおいては海外子会社における中小型、大型液晶モジュールの大幅な伸長を中心として売上高は384億23百万円（前年同期比82.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の連結総資産は、519億25百万円（前連結会計年度末対比6億63百万円、1.3%の減少）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金237億95百万円を中心とする流動資産が450億円で、総資産の86.7%を占め、固定資産69億25百万円が残りの13.3%を占めています。

一方、負債合計245億86百万円（前連結会計年度末対比30億85百万円、11.2%の減少）のうちでは支払手形及び買掛金160億20百万円と短期借入金52億99百万円がその主なものとなっています。

純資産の部では、純資産合計は273億38百万円、前連結会計年度末対比24億21百万円、9.7%の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期連結業績予想については、今後の経済情勢、景気情勢に不透明な面もあるものの、平成25年5月15日の決算短信にて公表した「平成26年3月期の連結業績予想」からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,287	5,604
受取手形及び売掛金	27,848	23,795
商品及び製品	10,831	15,094
仕掛品	1	2
原材料	18	17
その他	238	490
貸倒引当金	△9	△4
流動資産合計	47,216	45,000
固定資産		
有形固定資産	2,317	2,286
無形固定資産	117	100
投資その他の資産		
その他	2,972	4,572
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	2,938	4,538
固定資産合計	5,372	6,925
資産合計	52,589	51,925
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,860	16,020
短期借入金	7,300	5,299
未払法人税等	296	317
賞与引当金	130	162
役員賞与引当金	28	18
その他	581	710
流動負債合計	26,197	22,527
固定負債		
退職給付引当金	319	321
資産除去債務	6	6
負ののれん	250	218
その他	899	1,512
固定負債合計	1,474	2,059
負債合計	27,672	24,586

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	19,109	19,843
自己株式	△571	△571
株主資本合計	24,751	25,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	989	2,009
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△838	△170
その他の包括利益累計額合計	150	1,838
少数株主持分	14	14
純資産合計	24,916	27,338
負債純資産合計	52,589	51,925

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	35,294	50,125
売上原価	33,132	47,322
売上総利益	2,162	2,802
販売費及び一般管理費	1,613	1,856
営業利益	548	945
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	23	21
仕入割引	34	21
負ののれん償却額	31	31
為替差益	—	195
その他	12	33
営業外収益合計	105	306
営業外費用		
支払利息	16	23
売上割引	6	6
為替差損	0	—
支払手数料	5	8
その他	0	1
営業外費用合計	30	39
経常利益	624	1,213
特別損失		
固定資産除却損	1	3
投資有価証券評価損	6	—
会員権評価損	—	0
特別損失合計	8	4
税金等調整前四半期純利益	615	1,209
法人税、住民税及び事業税	174	320
法人税等調整額	△13	28
法人税等合計	160	349
少数株主損益調整前四半期純利益	455	860
少数株主損失(△)	△2	△4
四半期純利益	457	864

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	455	860
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	1,019
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	86	668
その他の包括利益合計	82	1,687
四半期包括利益	537	2,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	540	2,549
少数株主に係る四半期包括利益	△2	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,224	21,070	35,294	—	35,294
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,885	963	2,849	△2,849	—
計	16,109	22,034	38,143	△2,849	35,294
セグメント利益	213	294	508	40	548

(注) 1 セグメント利益の調整額40百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,701	38,423	50,125	—	50,125
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,848	655	5,503	△5,503	—
計	16,549	39,079	55,629	△5,503	50,125
セグメント利益	110	837	947	△2	945

(注) 1 セグメント利益の調整額△2百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。